

第80回研究会のお知らせ

次回（第80回）研究会は、7月、8月に続き、「経営とベンチャー」の統一テーマのもと、下記のお三方に報告をしていただく予定です。

皆さまのご参加をお待ちしています。是非、ご参加ください。

日時：9月15日（土）午後2時～5時30分

場所：日刊工業新聞社大阪支店ビル10F

引き続き懇親会を開催する予定です。

第1報告 サン・エンジニアリング 岩尾徳一郎氏

<http://www.sunengi.co.jp/kaisha/infomation.htm>

◆ 講演タイトル「スマートフォン、タブレットを利用したビジネスが急増！」

◆ プロフィール

芝浦工業大学機械工学科卒業、浪速建材工業株式会社 に入社 建材の商品開発、設計、品質管理などに従事、30歳でスピンアウト、個人経営 サン・エンジニアリング設立 大手建材メーカーの商品開発などが主業務、1980年4月 株式会社サン・エンジニアリング 株式会社 代表取締役就任、パソコンがビジネス界に入るのに併せてソフト開発業に参入、現在に至る。

◆ 講演要旨

- ・スマートフォン、タブレットを活用したビジネスが急増している
- ・IT先進国、韓国の「スマートコリア」から知るITの近未来
- ・スマートフォン、タブレットのビジネス活用例の紹介

◆ 補足

2011年7月 本研究会発表商品のその後について 映像紹介
3次元身体計測システム「スタイル・スキャン」

第2報告 株式会社 Smart Presen 新名史典氏

◆ プロフィール

株式会社Smart Presen代表取締役／プレゼン専門コンサルタント／商品開発プロデューサー

業務用・家庭用の洗浄剤消毒剤・健康食品メーカーのサラヤ株式会社にて営業、マーケティング、商品開発の仕事に約15年従事した後、平成23年10月に独立起業。大学・

大学院から社会人時代を通じ、20年間一貫してプレゼンテーション(通称:プレゼン)を重視し、そのノウハウ化、指導にあたる。自身も研究者、営業マン、企画マンそれぞれの立場でのプレゼンを豊富に経験。プレゼンの定義を1対1の商談や打ち合わせ、社内決済を取る際のネゴシエーションまで拡大して捉えている。2012年6月に「『部下力』のみがき方」を出版。<http://bootlegs53.osakazine.net/e259553.html>

◆講演の概要

40歳を目前にした異業種での起業

～ソーシャルネットワークの時代だからこそできる起業スタイル～

私は大学・大学院で生態学を研究し、その後、15年間メーカーにて営業・商品開発を経験しました。

そして人材育成という一見、畑違いの職種で独立起業しました。ここに興味を持たれる方も多くおられます。また、会社員時代に構築した人脈、助けていただく支援者の方々のネットワークづくりについて聞かれることも多々あります。

私はここにはソーシャルネットワークの時代だからこそできる起業スタイルだという実感があります。

現在、突っ走り始めたばかりの一人起業ではございますが、是非今実感していることを皆様にお話できれば幸いです。

第3報告 五鈴精工硝子株式会社 池田幸一郎氏

◆プロフィール

五鈴精工硝子株式会社(いすゞせいこうがらす)執行役員 事業推進部 部長

平成16年5月 五鈴精工硝子入社 製造部にて原価計算システム等担当。

平成16年12月 営業部へ異動 部長

平成20年10月 研究開発(リチウムイオン二次電池向け負極活材開発)

担当部長兼任

平成23年10月 新規事業担当部署として事業推進部創設とともに異動。

電池材料事業、LED関連事業を担当

<http://www.isuzuglass.co.jp/company/index.html>

◆講演概要

「光学ガラスメーカーの挑戦～ガラスが広げる次世代材料事業～」

様々な場面で活用されるリチウムイオン二次電池。

データ通信の拡大、EV、PHVなどエコ車、スマートグリッドなど環境配慮型のシステム構

築に欠かすことのできない蓄電デバイスとして、高い安全性と、より一層の高容量化、高出力化、高寿命化が求められている。しかしそれらを実用レベルですべて達成するのは難しい。

100年以上に及ぶ特殊ガラス素材の開発技術を生かして、次世代電池の負極材料の開発に取り組み、異分野への市場参入を試みている社内ベンチャー的な取り組みについて報告いたします。